

**山岳ガイド「風の谷」の実技講習会に参加される仲間のみなさん！とりわけ「アルピニスト講座を中心にテント泊で登山に参加される仲間のみなさん！「唾液PCR検査」を受けて山行中の感染拡大を阻止しよう！**

### 山岳ガイド「風の谷」

冬の訪れとともに、そして一切の公的な感染拡大阻止の対策が取られない中で、コロナ禍は猛威をふるい始めています。「自分自身が感染者かもしれない」「すでに自分も感染者かもしれない」という恐怖を感じます。「風の谷」の特に「アルピニスト講座」の日帰り以外の全ての山行はテント泊です。これから厳寒、風雪の下の登山となるので一人テントでの登山は無理です。テント内で密集して生活し、食事し、会話して登山をするためには「自分がコロナ陰性である」という確証が、どうしても必要です。

「風の谷」では「**唾液PCR検査**」をできるだけ多くの参加者に受けていただき、少しでもテント・雪洞泊山行での感染のリスクを下げたいと考えています。予めお伝えしますが、この検査では「検査した時点での唾液内のコロナ感染がなかった」だけであり、絶対に感染していない事を示す物ではありません。また、その後、罹患すれば、当然、被感染者になる可能性はあります。あくまで「その時の唾液では・・・」という事です。

「唾液PCR検査」でぜひ、検討していただきたいのは「**PCR検査 にしたんクリニック**」でパソコン、スマホで検索・申込み、できる検査です。その画面の中で「PCR検査お申込み」をクリックし、必要事項を記入して、山田哲哉からチケットをメールで受け取った物を添付し、送れば遅くとも二日以内に検査キットが送られ、唾液を採取し、200円切手を貼って郵送すれば、二日以内に本人にメールで検査結果が報告されます。一回の検査が15000円ですが、「風の谷」で回数券を購入しており、**一回分9000円**で受診可能です。**(にしたんクリニックに申し込んだら nrh09361@nifty.com にコロナ検査を受けますのメールをください。チケットを添付し返送します)**。まず最小限の検査ですが、この冬、従来通りの「風の谷」の山行ができるよう、ご検討ください。

また、宿泊を伴う山行の場合、事前の検温は当然ですが、宿泊地でパルスオキシメーターでのSPO2検査を行い血中酸素飽和度を計ります。これにより肺機能の低下が見られた場合、ただちに山行を中止し、下山する事でコロナ感染拡大と向き合います。

このPCR検査を**参加の前提条件にはしませんが**、「私は絶対に罹患しない」と言い切れる人はいないはずです。この検査に関心を持つ事で、生活全般を見直し、規則正しい生活を送り、コロナを乗り越えて登山を続けるキッカケとしたいです。

※山田哲哉ガイドは、すでに11月6日にこのPCR検査を受け、陰性の通知を受けました。次回、1月下旬頃に、再検査も受けるつもりです。